



国土交通省



あががわ会津

川の守り人

記者発表資料

令和3年11月18日
発表をもって解禁

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

気候変動のもと、これからの川づくりについて考える

～ シンポジウム開催のお知らせ ～

阿賀川直轄改修事業100年の節目を迎えるにあたり、阿賀川流域内の社会経済と川との関わりをあらためて認識するとともに、これまで実施してきた改修事業を振り返り、その効果について再認識したうえで、気候変動によるリスクの増大に備え、防災をはじめとしてこれからの川づくりのあり方について、住民の皆さんとともに考えることを目的にシンポジウムを開催します。

詳細については、下記および別紙のチラシをご参照ください。

タイトル： 気候変動のもと、これからの治水対策について考えるシンポジウム

日時： 令和3年12月12日（日）13:00～16:00（開場12:30）

場所： 会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」多目的ホール

募集期間： 令和3年12月3日（金）まで

内容： 別紙チラシのとおり

申込等： 会場での聴講には、FAXかメールによる事前参加申込が必要です。

申し込みは先着順となっております。

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては無観客とし、WEB配信のみの開催となる可能性があります。

WEB配信： Youtubeによるリアルタイム配信を行います。

WEBで聴講する場合申し込みは不要です。

WEB配信のみとなった場合、プログラムを変更する可能性があります。

主催： 阿賀川直轄改修100周年記念事業実行委員会

協力： 特定非営利活動法人会津阿賀川流域ネットワーク

阿賀川・川の達人の会



【お問い合わせ先】 阿賀川直轄改修100周年記念事業実行委員会事務局 電話：0242-26-6441

担当者 阿賀川河川事務所 副所長 佐藤 利行

担当者 阿賀川河川事務所 工務課長 後藤 博正

これから 治水対策 シンポジウム

気候変動のもと

について
考える

会津盆地を貫流する阿賀川

開催
趣旨

阿賀川直轄改修100周年を迎えるにあたり、阿賀川流域内の社会経済と川との関わりをあらためて認識するとともに、これまで実施してきた改修事業を振り返り、その効果について再認識したうえで、気候変動によるリスクの増大に備え、防災をはじめとしたこれからの川づくりのあり方について考えることを目的に開催するものです。

入場無料

事前参加申込が必要です。(裏面)
※お申込みは先着順となります。

YouTube リアルタイム配信
北陸地方整備局阿賀川河川事務所 公式チャンネル

Web 配信の聴講に 事前の申込みは不要です。
※Web 配信のみの場合、プログラムを変更する可能性があります。



令和3年 12月12日(日)
13:00~16:00 (開場12:30)

会津若松市 生涯学習総合センター 会津稽古堂
福島県会津若松市栄町3番50号

基調
講演

治水ルネッサンス

— 気候変動下で持続的でレジリエントな流域づくりを目指して —

小池 俊雄 氏 国立研究開発法人土木研究所
水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) センター長



小池 俊雄 氏

リ
レ
ス
ス
ピー
チ

コーディネーター：長林 久夫 氏 日本大学 名誉教授
スピーカー：桜井 美菜子 氏 福島地方気象台長
石田 明夫 氏 会津阿賀川流域ネットワーク理事長
室井 照平 氏 実行委員長・会津若松市長
峰 隆典 氏 阿賀川河川事務所長
コメンテーター：小池 俊雄 氏 基調講演講師

主催：阿賀川直轄改修100周年記念事業実行委員会

(会津若松市・喜多方市・会津坂下町・会津美里町・湯川村・下郷町、
福島県会津若松建設事務所・喜多方建設事務所・南会津建設事務所、国土交通省阿賀川河川事務所)

協力：特定非営利活動法人会津阿賀川流域ネットワーク、阿賀川・川の達人の会

お問い合わせ

阿賀川直轄改修100周年記念事業実行委員会事務局 (阿賀川河川事務所内)

受付時間

8:30~17:15 (土日祝を除く) TEL: 0242-26-6441 / FAX: 0242-29-2776 / E-MAIL: agagawa@hrr.mlit.go.jp



※駐車場 (2時間無料) には限りがありますので、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。

気候変動のもとこれからの治水対策について考えるシンポジウム

時 間		次 第 ・ 出 演	
開場・受付	12:30		
開会	13:00		
経過説明	13:10	阿賀川直轄改修事業経過説明	
事業紹介	13:20	阿賀川直轄改修100周年記念事業紹介	
伝統芸能披露	13:30	「小松彼岸獅子」 かわなみ 会津若松市立立南小学校 1872年に創立され2021年度の児童数は114名。会津地方で春の彼岸の入りに合わせて披露される獅子舞「彼岸獅子」の継承を、学習活動の柱の一つと位置づけている。戊辰戦争で松平公より太夫獅子の頬掛けに葵の御紋を賜った歴史を持つ小松の彼岸獅子。保存会の方々の指導を得ながら3〜6年生が獅子舞、笛、太鼓の練習に取り組んでいる。	
学習発表	13:50	川の学習を通して「総合的な学習の時間」 おおと 会津若松市立大戸小学校 1873年に創立され2021年度の児童数は40名の小規模校。学校全体が自然の緑と児童が育てた花に囲まれ、「花と緑の小学校」と称される。今年は、緑の少年団活動コンクールで5年連続の「県知事賞」、学校関係緑化コンクールでも学校環境緑化の部で「県知事賞」を受賞している。学校近くを流れる阿賀川支流の闇川(くらかわ)にて、「阿賀川・川の達人の会」の方々の協力を得ながら3・4年生が水質・生き物調査を行ってきており、持続可能な河川環境について学んでいる。	
基調講演	14:05	「治水ルネッサンス ―気候変動下で持続的でレジリエントな流域づくりを目指して―」 こいけ としお 小池 俊雄 国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) センター長／ 基調講演、リレースピーチ・コメンテーター 福岡県出身。東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。東京大学名誉教授、日本学会会議会員。社会資本整備審議会河川分科会長、科学技術・学術審議会委員等を兼任。専門は河川工学、水循環の科学、環境心理学。地球観測データ統合利用のための「データ統合・解析システム (DIAS)」の開発を主導するとともに、河川流域規模から地球規模の水循環の観測や予測研究を進める傍ら、合意形成を目的とした環境評価や行動に関する心理プロセスの研究を基に河川事業に関わる合意形成の実務に貢献。	
休憩	●	10分間	
リレースピーチ	15:05	「気候変動による災害の激甚化と阿賀川におけるこれからの川づくり」 ながばやし ひさお コーディネーター 長林 久夫 日本大学名誉教授 長野県諏訪郡原村出身。日本大学大学院工学研究科修士課程修了。同学工学部助手、助教授、教授を経て2015年退職。河川や湖沼、沿岸域における水域環境の保全と防災のために、課題の調査・実験・分析を通じてそれらの工学的対処法を検討する研究に従事。阿賀野川水系流域懇談会委員、阿賀川自然再生モニタリング検討会委員、阿賀川リバーカウンセラー等を務める。 さくらい みなこ スピーカー 桜井 美菜子 福島地方気象台長 東京都三鷹市出身。埼玉大学理学部物理学科卒業後、気象庁入庁。予報部予報課予報官予報班長、仙台管区気象台予報課長、気象庁天気相談所長等を経て2021年4月から現職。 いしだ あきお スピーカー 石田 明夫 特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク 理事長 福島県会津若松市出身。会津の歴史・文化、焼き物、城、戊辰戦争の遺構等に関わる研究活動に従事し講演や著作多数あり。一般社団法人会津歴史観光ガイド協会理事長、特定非営利活動法人会津鶴ヶ城を守る会副理事長、会津ユネスコ協会事務局長等を務める。NHK 大河ドラマ「天地人」では、福島県部分の時代考証、原作に関わる。 むろい しょうへい スピーカー 室井 照平 実行委員長・会津若松市長 福島県会津若松市出身。東北大学経済学部卒業。会津若松市議会議員を2期、福島県議会議員を1期務めた後、2011年8月会津若松市長に初当選。現在3期目。ICTを様々な分野で活用し、将来に向けて持続力と回復力のある力強い地域社会と、安心して快適に暮らすことのできるまちづくりを進める「スマートシティ会津若松」に取り組んでいる。 みね りゅうすけ スピーカー 峰 隆典 阿賀川河川事務所長 長崎県長崎市出身。九州大学工学部卒業。2005年に国土交通省入省。気象庁防災企画室調査官、水管理・国土保全局水防企画室課長補佐、内閣官房国土強靱化推進室参事官補佐等を経て、2021年7月より現職。	
閉会	16:00		

聴講申込

必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

締め切り
令和3年
12月3日(金)

阿賀川直轄改修100周年記念事業実行委員会事務局
(阿賀川河川事務所内)
FAX: 0242-29-2776 / E-MAIL: agagawa@hrr.mlit.go.jp 受付時間: 8:30~17:15 (土日祝を除く)

【申込代表者】

Web 配信の聴講に事前の申込みは不要です。

会社・団体名

住所 ※〇〇市〇〇町程度でも結構です。

氏名

電話番号

【参加希望者】

フリガナ氏 名	フリガナ氏 名

※1. お申込みは、先着順とさせていただきます。定員に達した際は阿賀川河川事務所HPでご案内するとともに、その後申込み頂いた方にはご連絡差し上げます。

※2. 「個人情報の取扱いについて」ご記入いただいた事項は、シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合に、保健所への情報提供に限り使用します。他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

※3. 聴講にお越しの際は必ずマスクの着用をお願いいたします。着用がない場合、入場をお断りすることがあります。